

学校だより

11月号
生活二題：

明るく元気なあいさつをしよう。時間を守り機敏な行動をしよう



石炭松

平成30年度三島村立三島小中学校

島思う気持ちに感動！

校長 濱畠 昭成

先日、三島村の運動会があった。三島村にあって他の島に行く機会はほとんどなく、三つの島は、それぞれ性質が違いそれぞれ特徴をもっているということなので、今回竹島に行けることが楽しみであった。

この運動会の中でのメイン競技は、やはり最後のリレーであろう。それぞれの年代別に選ばれた人が走る。応援にも熱が入るが、それほど練習するわけもなく選ばれた人は任せられた範囲を精一杯走る。50代以上になると全力で走るのは大変なので、ラケットにボールを乗せて走る。要領も必要であり、全力で走ろうとするとボールが落ちてしまうという感じで、見ている方も楽しくて非常に興味をそがれる。順位も入れ替わりが激しく、喜びと悲しみが激しく入れ替わる。

その競技の中である出来事が起こった。走り終わった時、本校の児童が泣いていた。日頃、全力で競技することが少ないので、足でもけがしたのかと思いつか、周りのみんなが慰めていた。理由は最下位だったからだ。しかし、その子はトップでバトンを次の走者に渡しているのである。なぜ！あなたのせいじゃないのに！でもその子は涙が止まらない。もっとチームに貢献してバトンを次の走者に渡せればと後悔している。こんな児童がいるだろうか。私だったら負けたのは私のせいじゃない私は一番で渡したのだからと責任逃れするのではないかと思う。今時こんな心の清らかな子がいるのか。と島を思う優しい心の持ち主に感動した。

地域が育むかごしまの教育県民週間 文化の秋深まる!!

学校を訪れての授業参観・文化祭へのご協力に感謝です！



11月1日～7日は地域が育むかごしまの教育県民週間として学校参観週間を実施しました。また10日には文化祭を実施したところ、地域の皆様にも多くの参加をいただき誠にありがとうございました。

文化祭は各学年工夫をこらしました。劇あり音楽もあり調べ学習の発表もありということで、喜んでいただけたことだと思います。

ふだんの学校での学びの内容をそのまま発表するということもテーマだったので、舞台発表や展示作品の中に、子どもたちが学校で何を学び何を考えているのかが紹介できたのではと思います。

つばき園の園児たちの可愛いダンスもあり会場は笑顔に包まれました。地域の皆様のご協力に感謝です。



「めんどん」ユネスコ無形文化遺産登録に決定！！

「無形文化遺産登録に決定！」その吉報がやっと昨日届きました。一昨夜から島カフェの中でインターネットのライブ中継を持ち込み、多くの島民の皆さんで見守りましたが、深夜遅くになっても順番が回ってこず翌日に延期・・・ため息をついた夜でした。そして一夜明けた昨日の16時、硫黄島の「めんどん」を含めた無形文化がユネスコの会議で文化財として認定されました。

長く守られてきた伝統がしっかりと評価されたことに大きな喜びを感じます。

これからも自然と歴史に満ちた島の財産を、特色ある教育として十分に生かし、これからも大切にしていきたいと思います。ありがとう！めんどん！

おめでとう！めんどん！です！



待ちわびた歓喜の瞬間！

算数っておもしろいな！！！

朝学校に来るなり、かばんも下ろさずに、校長先生からの図形クイズに挑戦する姿が見られます。脳を刺激し、興味を持って取り組む姿こそ主体的学びと言えます。



「地区研究公開(TV会議)を実施しました



先日は小学生の算数の授業を村内すべての学校職員に見ていただきました。授業公開を実施しました。

テレビ会議越しの視線を感じながらも子どもたちとも先生も大変よく頑張っていました。これも大きな経験です。

高齢者とのふれあいの中で・・・グランドゴルフ大会に お弁当給食！



高齢者とのグラウンドゴルフは年に2回実施しています。一緒にチームを作り優勝を目指す競技としての楽しさもありますが・・・今年は特に「語る（かたる）」ことを前提にしました。

高齢者から学ぶいろいろな昔のことは大変興味深く心に届くものでした。給食室で準備したお弁当も温かいもの。美味しいただけました。



筑波大学の大学院・実習生がやってきた！

先日は3日間にわたって6名の皆さんが学校に離島実習に来られました。

中には中国や韓国の学生さんもいて興味深い話も聞けました。

それぞれがテーマを研究するための実習でしたが、いろいろな質問に答える中で、子どもたちも職員もよい刺激になり貴重な体験となったと思います。



持久走大会の開催について
12月8日(土)
10時30分スタート！

